

まちみらい ニュース Vol.146

編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
<http://www.mm-chiyoda.or.jp/>

まちみらい千代田 公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/pages/公益財団法人まちみらい千代田/432697173544316>

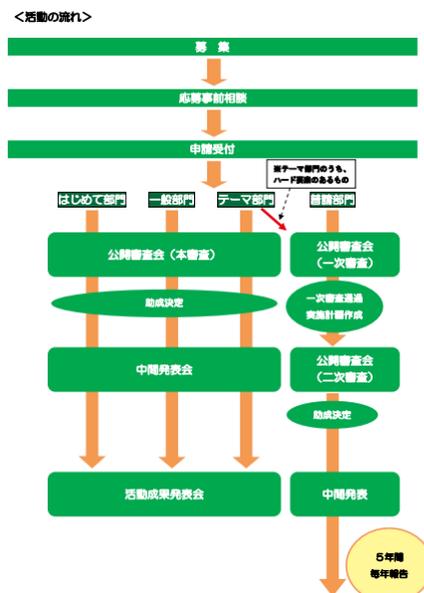
まちみらい千代田 公式ツイッター
<https://twitter.com/MMChiyoda>



第17回千代田まちづくりサポート 公開審査会を7月1日(土)に開催



「千代田まちづくりサポート」は、自主的なまちづくり活動を行っている団体に対して、活動経費の一部を助成するものです。
審査は、みなさまから申請されたまちづくり活動について公開の場でを行います。
当日は、各応募グループからの発表、審査会委員による質疑を行い、助成グループと助成額を決定します。
◆日時 7月1日(土)午前9時～午後5時(時間は変更する場合があります。)
◆場所 九段生涯学習館5F(九段南1-5-10)
※入場、観覧は無料です。



◆募集部門・助成額
①はじめて部門 一律5万円
活動の実施内容について、固まっていない場合など、お試しの活動に助成します。書類審査で助成を決定します。
②一般部門 5～50万円
自立して継続を目指す活動に対して助成します。最大3年間応募可能です。
③普通部門 最大500万円
まちづくり拠点のための空き室リノベーション、歴史的建造物、使われていない空地などを改修、改造して活用する活動に対して助成する部門です。今回の一次審査では、二次審査に向けての活動費用の助成(10万円)を決定します。

◆応募について(受付中)
・事前相談期間(事前相談は必須です。)
5月15日(月)～5月31日(水)
(12～13時を除く・土、日、祝日は休み。要電話予約)
・申請書類受付期間
5月22日(月)～6月15日(木)
(12～13時を除く・土、日、祝日は休み。)
・まちみらい千代田WEBサイト <https://www.mm-chiyoda.or.jp/development/machisapo2017.html>
問合せ まちづくり推進担当 ☎3233-17556

中小企業向けビジネス法律相談(無料) 随時受付中!

まちみらい千代田では、千代田区内の中小企業のためのビジネス法律相談を実施しています。予約制となりますので、まずはお電話にてお問い合わせください。

実施日時 応相談
(お問い合わせからおおむね1週間前後)
※1回45分

場所 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア

申込
・お電話にて予約状況をご確認ください。
・相談内容は、ビジネス法律相談に限ります。
問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558

『マンション管理に関する 書籍を貸し出します!』

まちみらい千代田では『マンション管理に関する書籍』を無料で貸し出しています。

書籍のリストは、まちみらい千代田のホームページからご覧になれます。是非ご利用ください。

問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

マンション無料相談窓口開設中!

日時 月曜日～金曜日(土日祝を除く)
午前9時から午後5時(受付は4時まで)
場所 千代田区神田錦町3-21 まちみらい千代田
対象 千代田区内のマンション居住者及び所有者
予約 事前に日時・内容をお知らせください。よりの確なご相談ができます。
なお、個人情報公開されることはありません。

問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

第16回千代田まちづくりサポート 活動成果発表会 開催報告

第16回千代田まちづくりサポート活動成果発表会を4月16日(日)に、ちよだプラットフォームスクウェアで開催しました。

昨年7月の公開審査会で助成を決定した13グループがそれぞれのまちづくり活動の成果を発表しました。

また、新設された普通部門では昨年11月の二次審査で500万円の助成上限額を決定した「海老原商店を活かす会」について、付帯された助成条件をすべて充足していることを審査会から報告していただきました。

すべての発表、報告後に助成グループ間で投票が行われ、「神田プロレス」が第16回のサポート大賞に選ばれました。

問合せ まちづくり推進担当 ☎3233-17556



▲サポート大賞を受賞した「神田プロレス」



▲活動成果発表会の様子



連載 がんばる中小企業応援リーディング 企業の社会価値を高める

第5回「GROW」コーチングで自発的に活動する組織にしよう! 中小企業診断士 貝井 英則

1 経営者のみなさん、こんな悩みを持っていないですか?

社員に指示待ちではなく、主体的、自発的に行動してもらいたいという経営者の悩みが、コーチングで解決できるかもしれません。

2 「ティーチング」と「コーチング」の違い

ティーチングとは「人育て、目標達成を促すためのコミュニケーションの手法です。部下の中にある答えを、質問を投げかけ、提案を促すことで引き出します。時代の変化とともに、従業員の育成方法も変化し、コーチングのような手法も取り入れる必要があるのです。」

3 コーチングに必要な3つのスキル

3つのスキルが必要です。
①傾聴 相手に共感しながら、話にじっくり、心を込めて耳を傾けること
②承認 相手を正面から受け入れ、存在を認めること
③質問 適切な質問を投げかけ、視点を変え、気づきを与えること

4 「GROW」モデル

コーチングは、目標の設定(Goal)、現状(Reality)の明確化、行動計画(Option)、意欲(Will)の喚起(動機づけ)の頭文字をとった

GROWモデルの流れで実施されます。
まずは、会社からの目標を、自発的かつ自主的に達成できる社員を育成することを目指すようにしよう。

5 実践! コーチング

例えば、社長が営業マンに売上高目標を達成できなかったことについて会話する場合、社長が「お客様を定期的に訪問しない。値引きをするな。」といったことを言いたいとしても、その結論を社長から伝えるだけでは、社員はやらされ感を持ち、問題の本質も理解できず、モチベーションも上がりません。コーチングにより、社員が自ら気づき、自発的な行動を促すことがポイントです。

コーチングの手法を使うのは、一見すると時間や手間がかかると思われるかもしれませんが、それによって自律的に行動ができる部下や、新しいアイデアを生み出せる部下を育成できれば、指示を待たなくても動いてくれるので、トータルでは社長の時間の節約にもつながります。まずは、社員の話を遮らず、肯定的にじっくり聞いてみることを(傾聴)から始めてみましょう。



管理会社の変更(リプレイス)についての相談から

Q 現在契約している管理会社の対応が悪く、管理委託費用も高いため、管理会社のリプレイスを考えています。間違えのない管理会社を選ぶにはどうすれば良いでしょうか。

A 管理会社をリプレイスするには、理事会で検討し、最終的に総会の普通決議(議決権の過半数以上)が必要になります。リプレイスの大まかな手順としては、

- ①現在の管理会社との契約書を確認、同じ契約内容の仕様書を作成。
- ②複数(一般的には3~5社程度)の管理会社を選定し、仕様書に基づき、見積書の提出を依頼し候補を2、3社に絞る。
- ③候補の会社に対し、プレゼン・ヒアリング等を行い、1社に決定。

④総会(臨時総会)を開催し、管理会社変更の決議(普通決議)をとる。

ここで気をつけなければならないのは、現在契約している管理会社との契約期間です。標準管理委託契約書によると、解約の3ヶ月前までに書面にて通知しなければならない

となっています。現在の管理会社との契約書を確認してください。

新しい管理会社が決定したら、旧管理会社から新管理会社への引き継ぎが重要になります。各種関係書類の受け渡し等、確実に引き継ぐように双方の管理会社から理事会に報告をしてもらうと良いでしょう。

千代田区内のマンション居住者や、所有者の方を対象にマンション管理の基本が学べる「マンション管理講座」を開催します。

テーマ「管理組合運営」
日時 7月19日(水)18時30分~20時30分
会場 ちよだプラットフォーラム スクウェア4F 401会議室
受講料 無料
申込み ①氏名 ②住所 ③マンション名 ④電話番号

明記の上お申込みください。
FAX 32333-7557
E-mail kyojyu@mm-chiyoda.or.jp
URL http://www.mm-chiyoda.or.jp
対象 千代田区内のマンション管理組合や居住者、所有者
定員 30名
問合せ 住宅まちづくりグループ
TEL 32333-13223

千代田区マンション管理講座

7月19日開催

第9回 千代田ビジネス大賞 表彰企業紹介

ビジネス大賞に関する問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558

東京中小企業家同友会千代田支部長賞

有限会社アトリエ渋谷

代表取締役 渋谷 秀樹

～障害者雇用の多様性をデザインする～

弊社アトリエ渋谷は、1964年の創業当時から、雑誌、書籍、広告など、幅広い印刷物の制作を行ってまいりました。

パソコンの急速な普及に伴い、それまでの手作業による原稿作成からパソコンを使用したDTPへと、デザインの現場で求められる技術も移り変わってきました。

それにより、画像処理や組版デザインなど、よりデザイン性の高い制作物をご提案させていただく機会も増えております。

お客様のさまざまなご要望にお応えできる体制づくりのため、数年前より人材の確保に注力してまいりました。

弊社が障害者雇用に力を入れ始めてから、2年ほどたちます。

現在、社員6名のうち、精神障害者2名、知的障害者1名が、ともに働いています。

一口に「障害」と申ししても、本人が抱えている障害の種類や課題

はひとりひとり違います。そのため、それぞれの個性も加味した、細やかな配慮が必要とされます。

互いに助け合い、社会に貢献できるチームづくりを目指し、障害者本人も、受け入れる側も、各々の特性に向き合いながら、試行錯誤の毎日を送っています。

今回頂いた賞を励みに、これからも質の高いデザインを提供できる企業、多様な特性を持つ社員と一緒に働くことができる企業を目指して精進してまいります。



有限会社 アトリエ渋谷
☎3291-2777
URL http://atreshibutani.jp.net

千代田区長賞

ノーラエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 堀田 幸兵衛

～次世代を担う配管業界のパイオニア～

ノーラエンジニアリング(株)は、設立当初より建築設備配管は、ステンレス配管に移行していくと考え、フォーカスして参りました。しかし、高価な継手部材や希少金属のニッケルを含む金属なので、価格の安定化が困難である為、加工管のイニシャルコストを押し上げ、炭素鋼鋼管やライニング鋼管の仕様を変更するのが難しく、限られた用途でしかステンレス配管は採用されていません。また、少子高齢化と人口減少が進行する中、建築設備業界にも担い手の減少・労働力不足が要因である工事単価上昇の問題が顕在化しています。

その課題に対して当社が提案する“CFジョイント(施工省力化管継手)”と“SUS430LX(フェライト・ステンレスパイプ)”を設備用配管に採用することで、従来の炭素鋼鋼管を使用するのに比べて2倍以上の耐久性が期待出来ると共に、配管重量を半分に低減し、管継手の組立時

間が飛躍的に向上します。

製品コストは、従来の炭素鋼鋼管と同レベルに抑える事が可能で、併せて現場労務費の低減が可能な画期的商品であります。また、当該商品の主力生産工場となる東北ノーラは、100%出資のグループ製造拠点として、2014年8月から福島県二本松市にて本格稼働しており、福島県の復興と地域雇用創出に協力させて頂いております。これからも、常識にとらわれない発想でお客様のニーズにお応えした新製品・新工法を提供し、建設設備業界発展と社会貢献に寄与してまいります。



ノーラエンジニアリング株式会社
☎3221-1222
URL http://www.nowla.co.jp/

広

私たちは手から手へ、
デザインを届けます。



有限会社 アトリエ渋谷
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44-5 フィオーレ神保町401
TEL 03-3291-2777 FAX 03-3291-7176 E-mail atre_shibutani@yahoo.co.jp
HP http://atreshibutani.jp.net Blog http://atreshibutani.hatenablog.com

SUS430LX小径用メカニカル継手

フェライト・ジョイント

フェライト系ステンレス配管(SUS430LX)用に開発した次世代型の拡管式メカニカルジョイントで、大型建築や工場、病院など空調設備をターゲットにしております。



ノーラエンジニアリング株式会社
東京都千代田区飯田橋4-8-4 TEL: 03-3221-1682